

問う

令和7年12月1日、2日、3日に開会した本会議で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して6名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の7名の議員が一般質問を行いました。

以下、その要旨を掲載します。

なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

足立区ならではの街創りで

区民の安心と愛着を高めよ

自由民主党 岡田将和 議員



真の多文化共生社会を目指して

【問】近年、多様な国籍・文化的背景を持つ区民が増加し、生活習慣の違いが原因で地域住民との摩擦が生じている。外国籍住民との地域共生を実現するため、実効性のある具体的な取り組みが必要と考えるがどうか。

【区長】当区への転入手続きの際に、ごみ出しのマナーや税・保険料等、最低限知ってもらうべき区のルールを示す多言語動画の作成を検討している。

また、「子どもの教育」「生活ルール」「税・保険料制度」「雇用・就労」の4つのテーマを切り口とした庁内横断的なプロジェクトチームを立ち上げ、即効性のある対応を進めていく。

【問】区は令和7年度、千住宿開宿400年を契機に千住エリアへの来訪促進等を目的としたシティプロモーションを実施してきた。今後は、千住以外のエリアの魅力も発信していくべきと考え

【政策経営】令和8年度は、特徴的な施策のPRはもろろんのこと、千住以外のエリアについても話題性のある行事や旬な情報をきつかけに、区に関する話題がテレビや雑誌等で取り上げられるようメディアアプローチ

に注力し、区全体のイメージアップに取り組んでいく。

【問】竹の塚周辺地域にとっての懸念点の一つに、補助第261号線の整備により赤山街道が分断され、増田橋方面から舎人方面に直進できなくなることがある。

また、「補助第261号線東側から赤山街道北側方向への右折を可能にしてほしい」との住民の声もあるが、都への働きかけや今後の区の対応について伺う。

【都市建設】より良い交差点通行を実現できるよう都に要望しており、新たな方向性が示された場合には、速やかに地域へ説明できるように区も協力していく。

【問】東京2025デフリンピックの精神を継承せよ

【問】東京2025デフリンピックは、東京武道館をはじめとする各会場で熱戦が繰り広げられた。区が独自に実施した大会の機運醸成に向けた取り組み等について、成果や課題等を伺う。

【地域】様々な周知活動を通じて、耳の聞こえない人への理解や簡単な手話の啓発に取り組んだ結果、多くの観覧者が東京武道館に来場し、手話を使ったサインメールを送る等、一定の成果があったと認識している。

一方で、入場者を適切に誘導できなかったため、空席があるにもかかわらず入場制限が敷かれ、多くの来場者を待たせたと等が課題として挙げられる。

【問】謎解きイベントは、多くの集客と収益を生み出す可能性が高い観光事業である。区は千住宿開宿400年を記念し、地域回遊型イベント「巡って探せ！千住の秘宝」を無料で実施したが、今後は有料化も視野に入れ、持続的な収益を生む観光モデルへと発展させるべきではないか。

【産業経済】近年、謎解きイベントは多様化しており、有料化を含め多くの選択肢があるため、区の観光振興に合う手法等、継続して情報収集に努めていく。



【問】戦時中に墜落した米軍爆撃機B29のタイヤが入谷の私有地に残されていると共に、戦後、日米友好の証としてアメリカから里帰りした「レーガン桜」は入谷に植樹されたと聞く。

「五色桜よ 平和の花よ」と綴られている足立区歌「わがまち足立」の精神を軸とした、足立区ならではの平和学習を実施すべきと思うがどうか。

【教育指導】B29のタイヤやレーガン桜等については、重要な地域資源と捉えており、教育活動と平和教育を関連付けながら有効活用を進められるよう、地域の小・中学校に働きかけていく。

【問】令和7年は、千住神社の大祭が10年ぶりに行われ、千住の各町会の祭りも例年より活況を呈した。千住に限らず、足立区全体の祭りの支援で地域を活性化できると確信しているが、支援についての区の考えを伺う。

足立区民の為に公共施設をより良きものにしよう。

自由民主党 渡辺 ひであき 議員



協働の理念で人生100年時代へ

【問】住区センターは、高齢者にとつて地域住民との交流や生きがいのために大変重要な施設であるが、自主的な管理を任せている管理運営委員会に対して、区による支援が不十分ではないかと感じるがどうか。

また、待遇面について、他区との格差是正を求めるがどうか。

【地域】委員長向けの雇用関連の全体研修開催のほか、センター内の職員会議に区職員が参加し運営面でのアドバイスをを行う等、必要な支援を行っている。

また、令和6年度から段階的に賃金を引き上げているが、令和8年度以降も近隣区の水準に近づくよう、改善を図っていく。

【問】公共施設は区民の財産であり、今後はウェルビーイングの向上のためにも公共施設の役割が格段に重要となる。

公共施設にかかる区民一人当たりの維持管理費を区民に示し、その対価を実感してもらいたいと思うがどうか。

【資産活用】毎年秋頃、前年に掛かった維持管理費総額と区民一人当たりの維持管理費をあだち広報やホームページ等を通じて分かりやすく情報発信し、区民に対価として実感してもらえよう、周知啓発していく。

【問】令和7年は、千住神社の大祭が10年ぶりに行われ、千住の各町会の祭りも例年より活況を呈した。千住に限らず、足立区全体の祭りの支援で地域を活性化できると確信しているが、支援についての区の考えを伺う。

成したいと考えている。

また、助成の可否は審査によるが、あだちまちづくりトラストでは、地域の歴史文化を伝える取り組みや、文化芸術のまちづくり活動等も助成対象となるため、祭りの助成支援についても検討していく。



西新井駅西口にペデストリアンデッキ（高架歩道）を

自由民主党 かねだ 正 議員



近未来を見据えた西新井駅へ！

【問】西新井駅西口の再開発について、区民の利便性と安全性向上の観点から、ペDESTリアンデッキの設置を提案してきたが、現在の検討状況はどうか。

また、公園広場は将来の交通需要や自動運転を見据えた設計にすべきと考えるがどうか。



【都市建設】西新井駅西口南地区市街地再開発や駅舎の改良内容が具体化した段階で、ペDESTリアンデッキ設置の可能性や

【産業経済】西新井大師にヒア